



会長 及川 昭宏
 幹事 太田 陽平
 会報 猪股 育夫

例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2828回例会 2022. 7. 21 No.3

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・及川昭宏会長 みなさん、水害は如何でしたか？
- ・江川元徳会員 コロナ、また感染が急拡大してきました。困ります。皆様充分に気をつけて下さい。世界平和もまだまだ……。
- ・八谷郁夫会員 役員の方々ご苦労様です。今期のクラブの方向性をお示しください。
- ・高田次雄会員 大崎地方、H27年9月の東北の豪雨、H31年10月の東日本台風、R4年7月の豪雨、いづれも記録的な大雨で川が決壊し大規模な水害、7年間で3回目の被害。目に余る人的被害なのでしょう。迫川氾濫寸前、長沼ダム役割果たせず危ない危ない。床下浸水されました皆さんにお見舞申し上げます。
- ・菅原文之会員 水害のお見舞申し上げます。特に佐沼地区の皆様へ。私の地域、私の家、隣の飯塚仁哉会員の自宅も浸水被害。
- ・小野寺伸浩会員 雨はもうたくさんです。
- ・佐藤哲弥会員 コロナがバージョンアップして増えてきた。気をつけねば…。クワバラ、クワバラ。
- ・伊藤秀雄会員 伊豆沼の「ハス祭り」は少し遅れますが、行う予定と発表されております。
- ・佐藤幸一会員以下、水害お見舞申し上げます。
 佐々木崇会員 佐藤敬喜会員 菅野幸一郎会員
 佐竹孝行会員 遠藤光則会員 猪股育夫会員
 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員 熊谷敏明会員
 武川毅会員 富士原裕子会員 布施孝尚会員
 山田正会員 太田陽平会員 杉田広仁会員
 岩淵栄市会員 佐藤早智子会員 加藤亮会員

伊藤幸子会員 二階堂恭子会員 後藤和人会員
 志賀昭洋会員 鈴木彦衛会員
 以上、ありがとうございます。

会長要件 及川昭宏会長

会長要件の前に、先週末の豪雨で被害にあわれた会員の皆様とご関係者に、お見舞い申し上げます。2019年の豪雨被害時よりも大規模な浸水が発生したことには驚きを隠せません。このペースでは数年に一度のペースで同規模の災害が発生するかもしれません。このような状況を推察するとロータリーの職業奉仕（職業で社会に奉仕する）の概念から事業継続管理（Business Continuity Management）が重要なポイントとなりえると思います。前提条件として社会・市場から必要とされる職業であるならばその商品（サービス）が供給されなければ社会に迷惑がかかる。すなわち奉仕が出来ないという事になります。制度等により停止されない限り提供を継続することは、提供者の責務になることは言うまでもありません。提供を停止した段階で市場から見放されることは明白と考えます。内的要因と外的要因のリスクを評価しながら職業の継続をしなければならないと思います。

前職場で様々な問題解決法を学びました。その中にKT法というものがあります。簡単に言うと失敗しないシンキングプロセスの学問です。これは1950年代に米国のシンクタンクに勤務していたケブナーとトリゴーが、アメリカ空軍における意思決定プロセスを分析し、考案された問題解決法である。必要な情報を集め、的確な結論を合理的に導き出すための思考プロセスを体系化したものです。状況分析・問題分析・決定分析・潜在的問題分析の4つで構成されています。一度職場のスタッフでお読みになることをお勧めします。

さて、昨日はコロナも宮城県では2,000人を超え、全国でも15万人を超える大発生となっています。クラブ例会の開催などについては、行政の行動制限を基準とした対応をとる予定です。今後の状況は予断を許しませんので、会員各位におかれましては慎重な行動と対策をお取りいただきますよう、お願いいたします。

幹事報告 太田陽平幹事

・ガバナー事務所より
 2022-2023年度地区資金（前期）送金のお願い。

各委員会報告

・親睦委員会（佐藤哲弥委員長）
 次週は、若鯨・はさま館に於て午後6時30分より「納涼夜間例会」を開催します。時間・場所をお間違のないようご出席の程お願い致します。

◎退会のあいさつ（後藤和人会員）

7月25日付で築館支店に転勤となりましたので、ロータリークラブを退会することとなりました。平成30年の8月に入会させていただきました、以来ほんとうにたくさんの会員の皆様に見合わせていただき、いろいろ経験をさせていただきました。4年間大変お世話になりました。ありがとうございます。
 後任の支店長がお世話になりたいと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。

クラブ協議会（担当：太田陽平幹事）その3

・クラブ奉仕・親睦委員会（佐藤哲弥委員長）
 新型コロナの対策を踏まえつつ、会員・家族の皆さんが充実した時間を感じてもらえるような例会を行います。以下の事業を予定しております。

1. 納涼例会（7月）
2. クリスマス例会（12月）
3. 新年例会（1月）
4. お花見例会（4月）
5. バトンタッチ例会（6月）

・青少年奉仕委員会（加藤亮副委員長：代読）

青少年奉仕委員会では、次世代を担う健全な青少年育成のために事業を企画し、青少年の心身の醸成をいたします。

①少年少女剣道大会の開催

登米市内小学生の剣士を集め開催してきた剣道大会は第38回を迎えます。近年少子化問題や学校の統廃合、剣道人口の減少など様々な問題から、本年度は例年どおりの開催が難しくなっております。このような状況でも、現況にあった新しい開催を模索していきます。

②少年少女野球大会の開催

本年第46回の歴史ある大会は、4大会前から登米市内全域と近隣他県の少年野球チームを集め規模を拡大して開催しております。昨年は、コロナ禍の影響で各大会が中止となっている状況でしたが、当クラブの大会はコロナ対策をしっかりと行い開催いたしました。この経験を活かし、更に素晴らしい大会を開催し青少年の育成を図ります。

③ボーイスカウトへの支援

ボーイスカウトは健やかな子どもを育成する世界的な運動です。当クラブのエリアでは迫第1団が活動しており、継続的に行っている支援を本年度も行います。

④インターアクトクラブ設立に向けた活動

新型コロナウイルスの影響で、インターアクトクラブの設立に向けた活動が制限されておりました。ウィズコロナを視野に、設立に向けて活動を進めていきます。

・ロータリー財団委員会（佐藤敬喜委員長）

ロータリー財団の事業内容は例年とほとんど変わりません。2～3年後に当クラブ60周年記念事業が行われますので、その際、特別に何か行われた場合、資金面でロータリー財団より支援があります。それに向けて頑張っていきたいと思っております。

ロータリー財団の事業は、基本的には財団への寄付をお願いすることです。ロータリー活動の全てにおきまして、人だけでなく資金も必要としますので、多くの活動をするためには、皆様のご理解が必要です。

具体的な活動は以下のとおりです。

1. R I 財団年間活動への協力と理解を深める。
2. 地区財団セミナーへの参加
3. 財団への寄付について
 (a)年度寄付に一人平均150ドル以上を寄付する。
 (b)各会員が3,000円以上寄付し、ポリオ撲滅運動を支援する。
4. クラブとしてポリオプラスプログラム協力の継続。
 クラブの方々に、ご支援・ご協力をお願いし、クラブのイメージアップを図りたいと思っております。

◎2022-2023年度佐沼ロータリークラブ臨時総会（上程にかかわる議案について）

次 第

1. 会長挨拶（及川昭宏会長）
 本来ならば、12月の年次総会で皆様にお諮りするものですが、60周年事業を目前に控えているため、なるべく早く動きたいということで、今回特別に3つの人事案を上程させていただき、皆様にお諮りいたします。よろしくお願い致します。

2. 審議事項（進行：及川昭宏会長）

- 第一号議案
 会長エレクトの指名
 千葉正宏会員（現副会長）を会長エレクトに指名する件
- 第二号議案
 会長ノミニーの指名
 太田陽平会員（現幹事）を会長ノミニーに指名する件
- 第三号議案
 会費の種類追加の件
 生活を一にするか、同一勤務先のものが入会を希望する場合に新入会者に関しては年会費を10万円とする件

2022-2023年度臨時総会は、及川昭宏会長の進行で、第一号議案から第三号議案まで全て承認されました。尚、会員出席数は33名（会員数48名）